

こくぎん新聞

第 3 号
2025年 4月 吉日

発行:こくぎんクラブ幹事会
電話:048-958-2293
HP: https://kokugin.sakura.ne.jp/

国民銀行

国民銀行は、昭和28年6月に国民相互銀行として設立され、中小企業向けの金融サービスを提供してきました。平成元年4月に第二地方銀行へ転換し、「国民銀行」と改称されました。

その後、バブル経済の崩壊や金融危機の影響で平成11年4月に経営破綻を迎え、平成12年8月に八千代銀行へ営業譲渡されました。営業譲渡の成立に伴い精算法人も9年後の平成21年9月18日には清算も終了し、完全消滅しました。

最後の国民銀行概要

2000年3月31日現在

資本金	124億円
店舗数	37店舗
行員数	625人
預金量	3,024億円
貸出金	4,097億円

八千代銀行

八千代銀行は大正13年12月に信用組合として誕生し、信用金庫に移行し代々木信用金庫に改称。その後、代々木信用金庫と東神信用金庫が合併して「八千代信用金庫」となりました。平成3年に唯一、信用金庫から第二地方銀行に転換し、「八千代銀行」に改称。

平成12年8月に国民銀行の営業譲受けにより、23店舗と305名の行員を迎え、合計91店舗、行員数2,295名と、資産も人員も一回り大きくなりました。平成19年4月には東京証券取引所一部に上場をはたしました。



305名の八千代銀行入校式

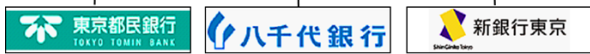


きらぼし銀行

きらぼし銀行は、平成30年5月に東京都民銀行、八千代銀行、新銀行東京の3行が合併して誕生しました。しかし、新たに誕生したきらぼし銀行の東京都内における市場シェアは、依然として10%未満に留まっています。そこで、これまでになく新しいサービスを展開し、きらぼし銀行独自の特徴を打ち出すとともに、多様化するお客様のニーズに応えるために、令和4年1月にデジタルバンク「UI銀行」を設立しました。スマートフォン一つで全てのサービスを利用できる仕組みを構築し、デジタル技術を駆使することで、人とデジタルを融合させた総合金融サービスの提供を目指しています。

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループは、総合サービスを具現化するために、平成26年10月に設立し、3行の合併を進め組織力の強化を図って来ました。現在、約65名の旧国民銀行行員が、きらぼし銀行（関連会社を含む）で活躍されています。

きらぼし銀行



きらぼし銀行概要

2024年9月30日現在

資本金	437億円
店舗数	164店舗
行員数	2,210人
預金量	5兆5135億円
貸出金	4兆8406億円



頭取兼グループCEO
渡邊 壽信

きらぼし銀行本店



現在、業績好調で
株価が高値更新中
(3月21日終値)

「国民銀行」から「八千代銀行」、そして「きらぼし銀行」へー未来を創る新しい金融

昭和55年入行 同期会

昭和55年入行同期会を、令和6年12月14日（土）に12時から麹蔵神田店で開催しました。アラ古希高齢者の昼飲み放題の宴会となりました。コロナ禍を挟み久々の同期再会です。

参加メンバーは、秋山、上田、上和田、小林敬和、櫻井、里井、新美、渡辺久也の8名（敬称略）でした。これまでは10名前後の参加者でしたが、少し少なめでしたが、それでも皆が元気で気楽に過ごしている様子が安心しました。

幹事を務めていただいた里井さん、大変お疲れ様でした。久々の縁をつないで下さり、心より感謝申し上げます。

なお、同期男子入行者20名のうち14名が現在グループラインで繋がっています。今後1年以内に1回は、今回参加できなかった方々も含めて集まり、旧交を温めていきたいと思います。

（投稿者：櫻井康雄）



近況報告 大鷲 輝国 様

皆さん、こんにちは。これまでいろいろなことがいっぱいありました。平成11年4月14日（26年前）バブル崩壊とともに、不良債権が増加し、残念ながら破綻してしまいました。当時、私はちょうど定年を目前にしていた。東急電鉄（創業時の大株主）に出向していましたが、すぐに人事部へ異動となり、いろいろなことをやりました。その後は、精算法人に残り、職員の今後の事を心配しながら毎日を通して。職員持株会（第5位の株主1・8%）所有株数29万株を額面500円で返金出来ないか交渉しましたが叶いませんでした。また、国際興業と関連会社の持分91%もダメでした。直前の増資を引き受けていただいた方々に對して申し訳ない気持ちでした。頭取の裁判を傍聴しました。不動産業の他に偏った融資もあり、なんととしても不良債権額が多すぎました。

今、私は85歳になりました。8年前にベースメーカーを埋め込み、体調が良くなり、入れて良かったと思っています。

住まいは、ずーっと埼玉県蕨市です。日本一狭い市で人口密度も日本一です。市内には公民館が7つあり、外国籍の人も多くにぎやかな街です。18年前から市の委嘱を受けて公民館運営審議会委員長を務めています。写真は、6年前に主催の音楽祭に参加した際のもので「昭和歌謡の紅白歌合戦」の第一回です。その時は田端義夫の「かえり船」を歌いました。



近況報告 山本 順一 様

昭和51年に入行した山本順一（72歳）です。現在、高校時代の同級生が設立した国内最大規模の土業グループ「SCC（社会保険労務士法人）（従業員数841人）にお世話になっており、早いもので13年目になります。「人生100年時代」生涯現役」を掲げ、日々邁進しております。

社内では、行政機関や自治体に勤務する職員の「労働・社会保険手続の代行業務」（BPO）を受託する際の入札業務に携わり、厚生労働省や労働局、自治体を日々訪問しています。この活動がボケ防止にも大いに役立つと感じています。（笑）

また、社内に「登山部」を自ら立ち上げ、登山部会長を務めています。昨年は若手社員とともに、標高国内第2位の南アルプス北岳（3,193メートル）や北アルプス三大急登の燕岳（2,763メートル）に登ることができました。登山は人生に例えられたい言いますが、私自身年齢的には七人目にして差し掛かったものの、「人としての力量はまだまだ五合目です。これからも頭と身体を鍛えていきたいと思っています。いつまでも皆様と「こぐんクラブ」でお会いできることを楽しみにしております。

皆様、お元気で
お過ごし下さい。



燕岳



北岳

近況報告 小荒井 明 様

昭和51年入行の小荒井明です。（溝の口、久地、浅草、渋谷）
こぐん退職後に入社した会社の縁で起業し、22年が過ぎました。これまでどうにかやって来られたのも、こぐん時代に培った経験や、先輩方から学んだ仕事の教訓のおかげだと、今改めて深く感謝しております。

しかし最近では気力体力の限界を感じる事も多く、後継者も居ない事から、今年末に廃業する事を決めました。

昨年は、大腸の病で入院し、10kgも体重が落ちてしまいました。しかし、怪我の功名というべきでしょうか？退院後にイヤイヤ始めた体操と筋トレの効果で肺気腫の私でも駅の階段を楽に上れるまでになりました。2年前から始めたウクレレも、今では大きな楽しみの一つです。月に3回の教室に通うのが、日々の活力となっています。



近況報告 田中 満代 様

私は昭和59年に入行し、統合時に退職いたしました。現在は市役所で働いており、有給休暇を利用して主人と自然を感じられる旅行を楽しんでいます。離島に興味があり、島の固有種の動植物を見ること、碧い海や珊瑚礁をぼんやり眺めるのが大好きです。

いつか父が戦時中に赴任していた父島に行ってみたかと思っていますが、25時間もの船旅を考えると、なかなか旅行計画が進みません。

主人は55歳で整体院さんに通院したことをきっかけに、現在ライフネットワークに参加させていただいています。税理士としてさまざまな案件に関わることができ、とても感謝しています。私の今後の目標は、2年前に越してきた自宅です。少しでも長く元気に暮らしたい。些細なことに感動できる日々を過ごすことです。



宮古島

近況報告 大山 久人 様

昭和59年入行の大山久人です。「大山君、早くしないと歓送迎会に遅れちゃうよ！」「すみません、手形の枚数が多くて新規銘柄もあるため、割引の稟議が間に合いません。」

平成25年に損保ジャパンに出向して以来、10年以上銀行業務から離れているにも関わらず、今でも現役時代の夢にうなされることがあります。

現在は中学校で学習支援員のパートをしており、ますが「国語の授業を通して俳句に興味を持ち、毎月一俳句ポスト三六五」に投稿しています。その他にも、落語、囲碁、第九合唱、ボランティア、無料コンサート、ドラマのエキストラなど、多くの趣味を楽しんでいます。ただ、歳を重ねるにつれて高血圧や内臓脂肪、冠動脈石灰化といった健康面での指摘を受けています。それでも葉と上手に付き合ひながら、これからも人生を謳歌していくつもりです。



ご支援者様紹介

株アサヒアセット様
荒井俊夫様
岩澤保夫様
市毛好子様
吉岐欣功様
乙幡みづ子様
大津伸一様
小野隆雄様
大鷲輝国様
貝川浩一様
風戸健一様
鹿島正則様
小島幸夫様
小荒井明様
城田義朗様
新美信哉様
鈴木康夫様
永島裕子様
友友泰夫様
西野英夫様
野城浩二様
平田浩三様
本澤和治様
松本哲雄様
百瀬純様
山岸立夫様
山本順一様
吉田和典様
新聞を見ようとした方、お誘いいただいた方、お力添えをくださった方（一部はイメージ）

振込口座

三菱UFJ銀行 大伝馬町支店
普通預金：0917634
船橋 圭吉（フナバシキキチ）

お悔み情報

謹んでお悔やみ申し上げます。
故 程島 志朗 様
令和6年1月ご逝去
故 中田 昭男 様
令和6年11月ご逝去
故 半田 裕邦 様
令和6年11月ご逝去
故 松本 哲雄 様
令和6年12月ご逝去

